



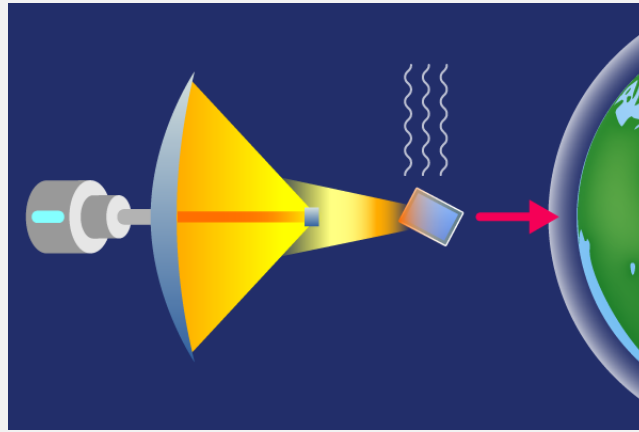
## スペースデブリ



### 使用したミッションパーツ

レーザーを照射してレーザーアブレーションを発生させて大気圏へ

### 今回の成果



衛星に取り付けられたレーザーをデブリに照射しました。  
ターゲットは、破損した衛星から外れてしまった、通信機や太陽電池の一部や小型の衛星“CubeSAT”等、大きさとしては10cm～1mほどのデブリです。  
レーザーが当たったほんの僅かな面積の温度は数千度に上がり、一部が蒸発します。  
この蒸発によってデブリは徐々に減速し、ゆっくりと大気圏へと落ちていき、デブリは摩擦熱で燃え尽きました。  
ミッションは成功です！

ただしレーザーアブレーションには高い電力が必要であり、さらに衛星自体に過負荷が加わるため、何度も使用できないことが分かりました。

### 今後の可能性

1

より効率のよいデブリ回収方法が無いか考えてみよう！

2

どんなデブリを、どのように回収していくのがよいか、スペースデブリの回収計画を立てよう！